

「マリンバのために書かれた作品」を演奏することに
全精力を捧げて活動する“真のマリンビスト”



CD "Masters, Masterworks" 発売記念

小森邦彦

マリンバ・リサイタル

Kunihiko Komori Marimba Recital



西洋クラシック音楽の伝統においてマリンバを位置づけ、純マリンバ作品にこだわり欧州、北米、アジアで演奏活動を展開。これまでドイツ・ヴィッテン音楽祭、ダルムシュタット音楽祭、ニューヨーク・キメルセンター、リスボン・ベレム芸術文化センター、スペイン・サラマルテュソス、香港全湾タウンホール、マカオ芸術博物館、大阪シンフォニーホール、兵庫県立芸術文化センター、武生国際音楽祭、東京・春・音楽祭などに招かれ、独奏、室内楽、及び協奏曲の演奏を行い、その繊細緻密なパフォーマンスによりマリンバ音楽の先駆者の一人として国際的に注目されている。

教育活動として、これまで米国カーティス音楽院、イーストマン音楽大学、独カールスルーエ音楽大学、ポルトガル・アヴェイロ大学、スペイン・ビルバオ音楽院、中国・中央音楽院、国立台南芸術大学、PASIC(全米打楽器協会国際コンベンション)、武生国際音楽祭、福井マリンバセミナー、八ヶ岳マリンバキャンプなど、国内外の優れた教育機関やフェスティバルより招かれレクチャーを行っている。現在愛知県立芸術大学にて後進の指導にあたっている。

クレーン現代音楽コンクール第1位、アメリカ、メリーランド州芸術家議会より器楽独奏者賞受賞をはじめ、これまでも数々の賞を受ける。イーストマン音楽大学にてジョン・ベックに師事、学士課程修了。在学中ジョージ・イーストマン、マーシャル・シーマンの各奨学金、および同校最高名誉である“演奏家証明書”を与えられる。ジョーンズ・ホプキンス大学ピーバディ音楽院にてウィリアム・マーシュ、ロバート・ヴァンサイスに師事し修士課程を経てディプロマ課程を全額奨学金を得て修了。

《 プログラム 》

ジェイコブ・ドラックマン：水の反映(1986年)

ジョン・セリー：マリンバのためのラプソディ「ナイト・ラプソディ」(1979年)

ゴードン・スタウト：セディメンタル・ストラクチャーズ(1998年)

ギャレス・ファー：タンガロア(2001年)

・・・ほか

2019年8月31日(土) 18:00開演 17:30開場 自由席 一般:3,000円 ※学生:1,800円

※チャリティーシート(AB列中央23席/差額は寄付いたします):3,300円 ※ハーフ60(後半当日券):1,800円

発売日 5月19日(日) 下記宗次ホールチケットセンター及び「チケットぴあ」にて販売。

(※印のチケットは宗次ホールチケットセンターでのみ取り扱いいます。)

お問い合わせ 宗次ホールチケットセンター ☎052-265-1718(営業時間10:00~16:00または18:00)